



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月6日

上場取引所 東名

上場会社名 菊水化学工業株式会社

コード番号 7953 URL <http://www.kikusui-chem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山口 均

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長

(氏名) 稲葉 信彦

TEL 052-300-2222

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	15,158	△8.3	105	△83.3	162	△76.2	161	△62.4
28年3月期第3四半期	16,533	7.3	632	△18.3	682	△15.7	429	97.5

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △13百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 373百万円 (△3.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	12.91	—
28年3月期第3四半期	34.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
29年3月期第3四半期	16,894		9,399		55.0	
28年3月期	16,804		9,613		56.4	

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 9,296百万円 28年3月期 9,484百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.00	—	9.00	16.00
29年3月期	—	7.00	—		
29年3月期(予想)				9.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	△4.4	210	△63.3	233	△62.6	203	△48.3	16.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	12,744,054 株	28年3月期	12,744,054 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	234,893 株	28年3月期	234,893 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	12,509,161 株	28年3月期3Q	12,498,151 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用状況の改善などを背景に緩やかな回復基調が続いております。しかし、金融資本市場の変動による影響など、今後の景気の先行きに関して与える影響は不透明であります。このような状況の中、当社グループは、「下地から仕上げまでの総合塗料メーカーをめざす」を新たな経営方針として掲げ、良い伝統を築いていく所存です。

当第3四半期連結累計期間においては、戸建住宅以外の市場をもターゲットとして、「下地から仕上げまでのオールラウンドプレーヤー」としての総合塗料メーカーを目指すため、従来の当社ラインアップをリニューアルし、商品の統合、合理化と新商品の展開を継続して実施しました。

工事においては、安全・品質管理の更なる強化を図り、販売並びに施工体制の整備を行いシェア拡大に努めました。戸建住宅の改修工事では、一昨年市場に投入したリフォーム用高付加価値製品である「デラフロン」シリーズが軌道に乗り、顧客の皆様より堅調なご指名を頂くことが出来ました。

しかし、当第3四半期連結累計期間においては、不正競争防止法違反の疑いによる影響が予想以上に大きく、また、全国的な天候不順による工事着手及び完成の遅れ、戸建住宅改修市場の低迷、都市部での特殊工事受注の苦戦、及び当社商品ラインアップの一新途中及び新製品の市場への浸透不足であることなどが、売上高に影響しました。また、全社的なコスト削減を推進しておりますが、商品構成の変化による原価率の上昇、海外子会社の設立及び工場建設のための経費増加、人件費等の増加などから、売上原価率、販売費及び一般管理費は前年同四半期と比べ増加となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における連結業績は、売上高は151億58百万円と前年同四半期と比べて13億74百万円の減収となりました。

また、利益につきましては、営業利益は1億5百万円と前年同四半期と比べ5億26百万円の減益、経常利益は1億62百万円と前年同四半期と比べ5億20百万円の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億61百万円と前年同四半期と比べ2億67百万円の減益となりました。

なお、当社グループは、製品販売・工事の単一セグメントのため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は168億94百万円(前連結会計年度末比89百万円増)となりました。

これは主として建設仮勘定が6億75百万円、投資有価証券が1億31百万円増加し、現金及び預金が4億13百万円、商品及び製品が1億30百万円、長期預金が2億円減少したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は74億95百万円(前連結会計年度末比3億3百万円増)となりました。

これは主として社債が6億69百万円増加し、未払費用が3億64百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は93億99百万円(前連結会計年度末比2億13百万円減)となりました。

これは主として為替換算調整勘定が2億41百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成28年11月8日に発表いたしました業績予想と変更はありません。

尚、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手できる情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

項目	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
税金費用の計算	当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,960,842	3,547,083
受取手形及び売掛金	5,792,177	5,739,211
商品及び製品	936,270	806,118
仕掛品	328,061	268,379
原材料及び貯蔵品	334,641	341,435
繰延税金資産	121,707	121,707
その他	406,721	397,467
貸倒引当金	△6,946	△6,742
流動資産合計	11,873,475	11,214,660
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	601,285	679,408
機械装置及び運搬具(純額)	172,913	169,573
土地	1,101,121	1,106,058
リース資産(純額)	36,277	1,124
建設仮勘定	249,380	924,455
その他(純額)	89,758	74,490
有形固定資産合計	2,250,736	2,955,111
無形固定資産		
のれん	104	0
その他	76,861	185,228
無形固定資産合計	76,966	185,228
投資その他の資産		
投資有価証券	1,909,252	2,040,738
繰延税金資産	122,016	88,240
長期預金	410,000	210,000
その他	163,116	173,571
貸倒引当金	△913	△912
投資その他の資産合計	2,603,472	2,511,638
固定資産合計	4,931,175	5,651,977
繰延資産	—	27,896
資産合計	16,804,650	16,894,533

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,519,517	3,537,882
短期借入金	1,470,424	1,466,663
1年内償還予定の社債	48,800	130,400
1年内返済予定の長期借入金	176,848	56,860
未払法人税等	212,402	5,238
賞与引当金	—	10,909
完成工事補償引当金	5,914	46,324
その他	834,534	568,427
流動負債合計	6,268,441	5,822,705
固定負債		
社債	27,200	696,800
長期借入金	139,714	240,335
役員退職慰労引当金	127,920	101,280
完成工事補償引当金	40,763	25,737
退職給付に係る負債	479,784	498,857
その他	107,605	109,450
固定負債合計	922,988	1,672,461
負債合計	7,191,429	7,495,166
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,972,735	1,972,735
資本剰余金	1,670,795	1,670,795
利益剰余金	5,758,645	5,719,965
自己株式	△118,411	△118,411
株主資本合計	9,283,765	9,245,085
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	250,429	342,165
退職給付に係る調整累計額	725	1,364
為替換算調整勘定	△50,386	△292,025
その他の包括利益累計額合計	200,768	51,504
非支配株主持分	128,687	102,777
純資産合計	9,613,221	9,399,366
負債純資産合計	16,804,650	16,894,533

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	16,533,121	15,158,604
売上原価	12,251,715	11,396,375
売上総利益	4,281,405	3,762,228
販売費及び一般管理費	3,649,385	3,656,669
営業利益	632,020	105,559
営業外収益		
受取利息	7,009	20,088
受取配当金	42,639	42,810
仕入割引	983	8,598
その他	30,590	37,491
営業外収益合計	81,222	108,989
営業外費用		
支払利息	12,985	11,344
売上割引	9,279	6,213
社債発行費	—	29,916
その他	8,064	4,307
営業外費用合計	30,329	51,781
経常利益	682,913	162,767
特別利益		
投資有価証券売却益	—	118,617
特別利益合計	—	118,617
特別損失		
固定資産除却損	8,416	24,615
投資有価証券売却損	2,095	—
特別損失合計	10,512	24,615
税金等調整前四半期純利益	672,401	256,769
法人税等	243,106	98,856
四半期純利益	429,294	157,913
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△3,553
親会社株主に帰属する四半期純利益	429,294	161,466

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	429,294	157,913
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,973	91,735
退職給付に係る調整額	5,322	639
為替換算調整勘定	△55,544	△263,995
その他の包括利益合計	△56,195	△171,621
四半期包括利益	373,098	△13,707
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	373,098	12,202
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△25,910

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

当社グループの事業セグメントは、「製品販売・工事」事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。